



実習生の鏡！  
「日本語の上達」  
だけを短冊に託し  
た、バスイさん。  
バスイさんの願  
いが叶いますよ  
うに・・・。

# あじけん通信

2015 JULY  
VOL.91

株式会社きぼう国際外語学院  
企画・編集 澁谷 健司

7月7日(火)、毎年恒例の「七夕まつり」が行われました。午前中各クラスでは、七夕用の飾りや、思い思いの願いを込めた短冊を作り、昼休みに全実習生が中庭に集合し、庭の中央に特設された笹の葉に願いを託しました。当日は、小雨がパラつくあいにくの天気でしたが、実習生の皆さんは、日本で初めて体験する日本の年中行事に興味津々。楽しそうに笹の葉の飾り付けに取り組む皆さんの笑顔がとても印象的でした。今年も家族の健康や、恋人との結婚を願う短冊が多く、実習生の皆さんが、母国の発展や、自分達の将来の夢の実現のために、大切な人々を母国に残し、来日してきている事を実感させられました。また、そんな実習生の皆さんに、安全かつ円滑に技能の習得に取り組んでいけるだけの日本語コミュニケーション能力を身に付けてもらうことが、本校の願いであることを再確認する1日となりました。今後とも、講師・スタッフ一同、実習生の日本語力の向上に、全力投球で取り組んでいきたいと思ひます。



「実習生の皆さんが、確実な日本語力を身に付け、  
技能実習を安全に終わることが出来ますように・・・」

きぼう国際外語学院日本語講師・スタッフ一同

## 今月の実習生



・お金がたくさんかぎたいです。  
・ともだちがげんきです。  
・わたしのしゃちょうがげんきです。  
・わたしのかぞくげんきです。  
・ふじさんがみたいです。  
・にほんのこいびとほしです。

今月は中国からの実習生、佟勝春さんです。佟さんの右手に握られている短冊、願い事がなんと6つも書かれています！1つの短冊に複数の願い事を書くのは実習生の皆さんの定番ですが、6つも書いたのは、佟さんだけ。ちょっと欲張りのようですが、よく読むと、実は家族や友達思いの優しい佟さん。

佟さんの願いが  
全て叶いますように・・・・・・。

### 講師研修会

#### ～技能実習実施機関訪問～

今月のあじけん流日本語授業は、本校の日本語指導をより実践的で効果的なものにする為に行なわれた日本語講師による実習実施機関視察の様子をお届けしたいと思います。視察では、受け入れ団体様のご協力を得て、本校を卒業した実習生が実習（物流・製造）を行なっている2つの事業所を視察させて頂きました。

視察では、担当の方から、実際に実習生が従事している実習の内容や、日頃の実習生の様子、実習が始まる前に、最低限身に付けておいて欲しいコミュニケーション能力や、具体的な日本語表現等、数多くの貴重な情報を提供していただきました。また、技能実習の現場では、安全と品質の確保が最も重視されていることや、作業の効率化も大きなテーマであることを肌で感じる事が出来ました。講師陣からも、「実際に実習生の皆さんが実習に取り組んでいる姿を目の当たりにして、これまでの日本語指導の点と点が、線で結ばれた気持ちでした」。「実習生に求められている日本語力をこの目で見て、聞いて実感できたことは大きな収穫になった」。等の感想が聞かれ、お陰様をもちまして、本当に有意義な視察会となりました。

今後も、実習生の皆さんがより効果的に、実践的な日本語コミュニケーション力を伸ばしていけるように、今回のような実習実施機関への見学を積極的に行なっていきたいと考えておりますので、受け入れ団体の皆様におかれましては、引き続き本校の日本語指導に対するご理解・ご協力、どうぞよろしくお願い致します。



視察に参加した本校講師陣

恩師との再会に微笑む実習生

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。